



# 特殊繊維入り高強度無収縮ポリマーセメントモルタル

## あつ づけ ショウワ 厚付 (カチオン粉末樹脂入り)

### 特長

- 土木・建築分野におけるコンクリート構造物の改修工事で、厚付けを要求される断面修復用に開発された製品です。
- コテ切れが良く、厚付けができるので工期短縮に役立ちます。
- アクリルカチオン系の粉末樹脂混入タイプの一材化製品です。
- 現場では水を加えて練り混ぜるだけで施工が出来ます。吹き付け施工も可能です。

### 用途

- 上下水道施設、農業集落排水処理施設等の改修工事
- コンクリート構造物の補修

### 荷姿

25kg/袋

### 使用材料

#### ■プライマー

平滑面に施工する場合に、下地コンクリートに塗布してください。

#### 荷姿・標準施工面積

品名	荷姿	標準使用量	標準施工面積
ARプライマー	4kg/缶	0.1kg/m <sup>2</sup> (5倍液)※	200m <sup>2</sup>
	18kg/缶		900m <sup>2</sup>

※5倍液=プライマー原液0.02kg+水0.08kg

#### ■粉体

#### 荷姿・標準施工面積

配合比(重量比)	ショウワ厚付	水	標準練り上がり量	標準施工面積
1袋あたり	25kg	4.0~4.5kg	13リットル	1.3m <sup>2</sup> (10mm厚)
1m <sup>3</sup> あたり	1,925kg(77袋)	308kg~346kg	1,000リットル	—

### 性能試験結果

試験内容	性能指標	試験結果
曲げ強度(N/mm <sup>2</sup> )	(材齢7日) 3.0以上	7.8
	(材齢28日) 5.0以上	10.9
圧縮強度(N/mm <sup>2</sup> )	(材齢7日) 15以上	38
	(材齢28日) 24以上	49
接着力(N/mm <sup>2</sup> )	(材齢28日) 1.5以上	3.0
長さ変化率(%)	(材齢28日) -0.15以上	-0.03

日本下水道事業団:下水道コンクリート構造物の腐食抑制技術及び防食技術指針・同マニュアル「修復モルタルの品質規格」(平成14年12月版)による。(普通タイプ・厚塗り)

試験場所:(財)日本塗料検査協会

ISO 9001 認証取得

SHOWA DENKO KENZAI K.K.

## 施工方法

### ■下地処理

- ①サンドブラスト、ウォータージェット、はつり等で劣化したコンクリートを除去し健全なコンクリート面を露出させてください。また突起物等も除去してください。
- ②鉄筋が錆びている場合は防錆処理をしてください。
- ③塗布する躯体の清掃を十分に行います。

### ■混練

攪拌用容器（20リットル程度）の中に計量済みの水を入れ、次に粉体を投入しながらハンドミキサー等で泡の巻きこみや固まりができないよう十分に混練します。（約3分）

※モルタルミキサーでの混練については別途施工要領書をご参照ください。

### ■塗付け

- ①平滑面を施工する場合は、プライマーとしてARプライマー5倍液を下地コンクリートに塗布してください。
- ②最初の1層は、約3～5mm程度でしごき塗りをしてください。  
その後の塗重ねは下層がある程度硬化してきた（材料が動かない状態）後に行ってください。  
塗厚の目安は、一日あたり30mmを限度として、1回あたり5～10mmの間で塗重ねてください。  
また、施工箇所が大面積の平面で、全面に15～30mm塗重ねる場合は、2日に分けて塗重ねてください。  
※欠損が大きく、落下の危険がある場合は、アンカー等の落下防止対策を行ってください。  
※可使時間は約60分（20℃）です。気温、水温等によって影響を受けますので、ご使用前に一度試し練りをして確認してください。

### 標準塗付け可能厚さ※（コテ、吹付け）

壁面ハツリ箇所の埋め込み	壁面	床面	天井面
3～30mm	3～20mm	3～30mm	3～10mm

※厚さは目安であり、下地条件によって異なります。

### ■注意事項

- ①施工上の注意
  - ・気温が5℃以下になる場合は施工を中止してください。やむをえず施工をする場合は保温措置を行ってください。
  - ・現場で他の材料や砂、セメント等を混入しないでください。
- ②養生上の注意
  - ・温度が高く結露が発生しやすい箇所では硬化不良をおこしやすいので必ず換気をしてください。
  - ・施工後、通風や直射日光等により急激な乾燥の恐れがある場合はシート等で養生してください。
  - ・塗付け後の養生は3日以上（20℃）としてください。
- ③取扱い・保管上の注意
  - ・取り扱い時には必ず保護具（保護メガネ、ゴム手袋、保護マスク）を着用してください。
  - ・雨露のかからない湿気の少ないところで地面に直接放置しないでください。
  - ・万一目に入った場合は直ちに多量の水で15分以上洗い流し、医師の処置を受けてください。
  - ・皮膚に付着した場合は直ちに水で良く洗い流し必要に応じて医師の処置を受けてください。

このカタログの記載内容は'09.5月現在のもので、製品改良のためにことわりなく仕様変更する場合がありますのでご了承下さい。カタログに記載の数値は標準値であり、保証値ではありません。

## 昭和電工建材株式会社

■本社・建設資材営業部 〒221-0024 横浜市神奈川区恵比須町2-1 TEL (045) 444-1691 FAX (045) 444-1699

<http://www.sdk.co.jp/kenzai/>

■仙台営業所	〒983-0044	仙台市宮城野区宮千代3-2-14	TEL (022) 236-7108	FAX (022) 283-0694
■名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄2-9-26	TEL (052) 218-8085	FAX (052) 202-1202
■大阪営業所	〒532-0011	大阪市淀川区西中島6-5-3	TEL (06) 6100-2202	FAX (06) 6100-1232
■福岡営業所	〒812-0025	福岡市博多区店屋町5-2-2	TEL (092) 281-9881	FAX (092) 281-9505
■横浜出荷センター	〒221-0863	横浜市神奈川区羽沢町字天屋83-1	TEL (045) 370-6830	FAX (045) 370-6832
■札幌出荷センター	〒003-0828	札幌市白石区菊水元町8条3-651-12	TEL (011) 872-2671	FAX (011) 871-0882
■東松山出荷センター	〒355-0076	東松山市下唐子1511-1	TEL (0493) 27-0111	FAX (0493) 25-1723
■千葉出荷センター	〒274-0081	船橋市小野田町857	TEL (047) 457-3458	FAX (047) 457-2153